令和７年度　茨城県立農業大学校評価表

重点目標 Ⅴ　【　入学生の確保　】

1　現状及び課題、並びに評価項目

現　　状	課　題	評価項目（達成目標）
○本校養成課程の入学者は、平成 21 年度の専修学校化以降増加し、定員（80 人）のおおむね 75%を維持しているものの、定員割れが続いている。特に畜産学科及び園芸学科の定員充足率が低い。（直近５年間の定員充足率 64%、学科別では、農学科 90%、畜産学科 46%、園芸学科 47%） ○例年、オープンキャンパス参加者（２回）の半数以上が推薦入試を受験しており、Ｒ６年度は、一般入試も含めた受験者はオープンキャンパス参加者の約 60%を占めている。	○受験対象者への効果的な情報提供を充実させることにより、オープンキャンパスについての周知活動を強化し、オープンキャンパスの参加者を確保する。	オープンキャンパス参加者の確保 オープンキャンパス参加実人数 （受験対象者）　　80 人
○県内農業関連高校出身の学生の割合は、年により変動はあるものの、例年 45%程度を占めている（本年度　44%、直近５か年平均　45%）。 ○現在、普通高校からの入学者が半数以上を占めるが、普通高校への情報提供は、高校訪問（５～６月）や学校へ出向いての説明会が中心である。 ○農家出身の本校学生の割合は減少傾向にある一方、非農家出身の割合は年々高まり、Ｒ６年度は 67%を占めている。 ○本校ＨＰは高校生がスマートフォンから閲覧できる有用な情報発信ツールであるが、情報更新がタイムリーではない上、提供したい情報も全て見やすい位置に掲載されているとはいえない状況にある。	○ＨＰの情報を、スマートフォンを通じて情報入手しやすくすることにより、普通高校の生徒などに幅広く大学校の情報を提供する。 ○また、進路選択に大きな影響を与える教員へ情報提供し、農業に関心のある高校生等に情報が伝わるよう働きかけ、入学者を確保する。	令和７年度入学者の確保 養成課程出願者数　60 人以上 ※過去５か年平均 62 人 Ｒ６実績 53 人

2　評価項目別の評価及び次年度の課題等

（1）オープンキャンパス参加者の確保

達成目標	達成度	評価の概要	関係者評価委員会からのコメント（全般）
オープンキャンパス参加実人数 （受験対象者）　80 人 【Ｒ６実績：54 人】			

達成度の評価基準	
A	100%達成
B	80～99%の達成
C	60～79%の達成
D	40～59%の達成
E	39%以下の達成

目標達成に向けた具体的方策	具体的方策の取組実績及び成果	次年度の課題	関係者評価委員会からのコメント
ア【継続】オープンキャンパスの開催 ・高校生が進路を決定する８月までに、各キャンパスで２回ずつ計４回開催し、受験対象者 80 名以上の参加者を集める。 ６月「学校説明会」、７月「体験入学会」 【Ｒ６実績：計４回　受験対象参加者 54 名】 ・参加者に農大入学後をイメージして貰えるよう、学生を運営に参加させる。 本校学生延べ 100 人　【Ｒ６実績：延べ 95 人】 イ【継続】広報活動の強化 ・県内高校、市町村及び県の関係部署、その他関係機関・団体へ、オープンキャンパス情報記載のポスター掲示やチラシによる周知について協力を依頼する。　５～６月			

（２）Ｒ７年度入学者の確保

達成度の評価基準	
A	100%達成
B	80～99%の達成
C	60～79%の達成
D	40～59%の達成
E	39%以下の達成

達成目標	達成度	評価の概要	関係者評価委員会からのコメント（全般）
養成課程出願者数　60 人以上 【Ｒ６実績：53 人】			

目標達成に向けた具体的方策	具体的方策の取組実績及び成果	次年度の課題	関係者評価委員会からのコメント
ア【拡充】教務職員による高校訪問 ・オープンキャンパス参加推進と合わせ、職員が在校生出身校への重点訪問を行い、高校教員に高校生の本校受験に向けた働きかけを依頼する（重点訪問から全校訪問に切替え）。 ５月中までに実施（130 校）【Ｒ６実績：35 校】 ・幹部職員が農業関連高校８校（最重点校）を訪問し、出願を推進する。 ５月中・９月中　計２回 ・県外からの出願者を増やすため、県外で過去 12 年間に複数の入学者を輩出した出身校へ訪問を行い、校教員に高校生の本校受験に向けた働きかけを依頼する。 ８月中までに実施 10 校　**＜拡充・新規＞** ・職員が在校生出身校ならびにオープンキャンパス参加者在籍校等を訪問し、進路指導教諭、３学年担当教諭等に対して出願を推進する。 ９月中（重点校 30 校以上）【Ｒ６実績：31 校】 イ【拡充】オンラインを活用した募集イベントの実施 ・スマートフォンやパソコンを介して、体験入学会終了後から一般入試出願までの間、距離や時間に制約されない募集活動を展開する。 オンラインオープンキャンパスの開催**＜拡充・回数増＞** ６回（８、９、10、11、12、１月）【Ｒ６実績：４回】 個別相談会の開催　　開催期間　９～１月 ウ【拡充】大学校ＨＰによる情報発信の充実・強化 ・学生募集の新着情報をトップページから閲覧できるよう、内容を更新する。 随時 ・受験者層がスマートフォン世代であることを意識しＰＲ動画を掲載し、出願につなげる。 配信期間：７月（オープンキャンパス前）から１月（一般後期出願時期）まで（昨年度より延長）**＜拡充・期間延長＞** エ【継続】高校等との連携 ・各高校進路説明会への参加や高校への出前授業等（高大連携			

講座）を実施する。 20 回／年（農業部、園芸部）【Ｒ６実績：20 回】 ・農業技術等講座（高大連携講座）を実施する。 農業関連高校等　８回／年　【Ｒ６実績：８回】 オ【新規】教育懇談会の開催 ・高等学校の進路指導担当者を参集し、実際に本校の学生や施設を見てもらうことで本校の教育および入学試験に対する理解を深めてもらう。**＜新規＞** １月 カ【継続】個別見学希望者に対する対応 ・平日に受入れを実施する。　随時 キ【継続】受験生保護者等へ向けた情報提供 ・市町村、ＪＡ、関係機関へ、広報誌等への学生募集記事掲載を依頼し、希望市町村等へは掲載原稿の参考案を送付 ５～９月 ・県内高校、市町村及び県の関係部署、その他関係機関・団体へ、学生募集を送付しポスター掲示や周知について協力を依頼する。 ４～１０月			